

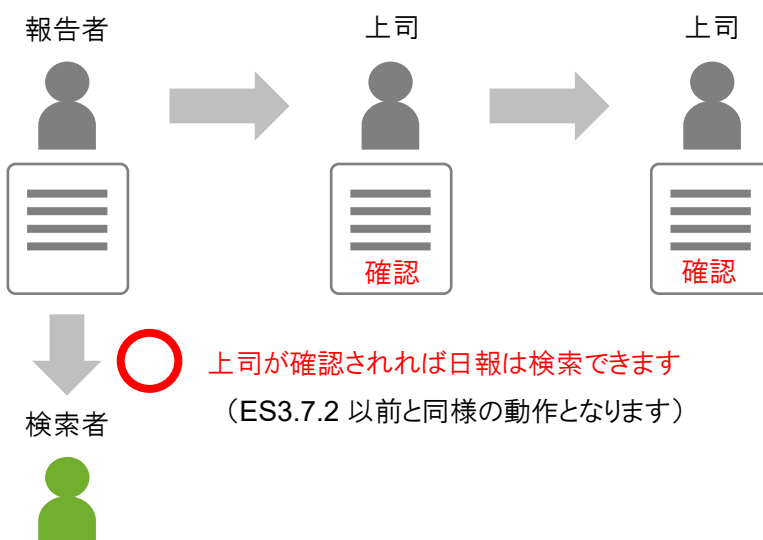
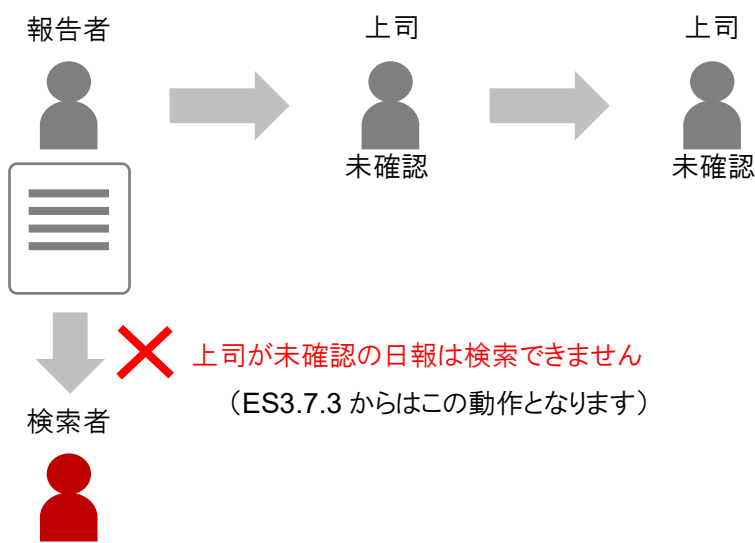
別紙)

## 日報の報告ルートと検索可能となるタイミングの仕様について

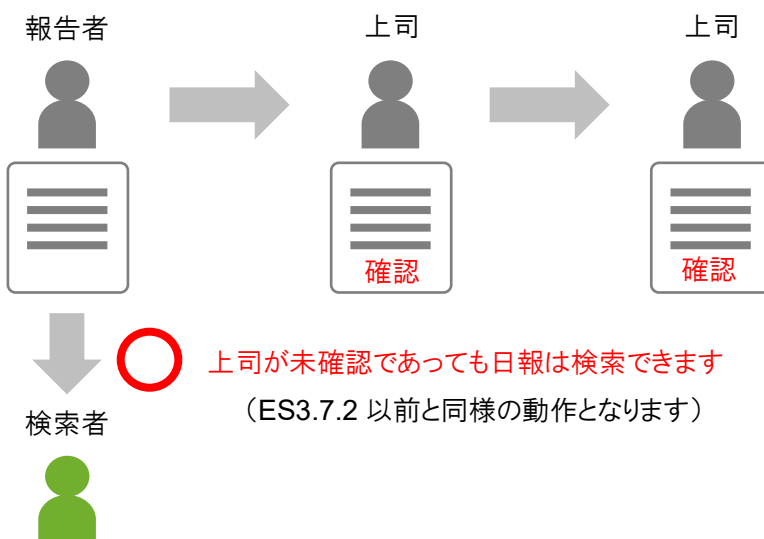
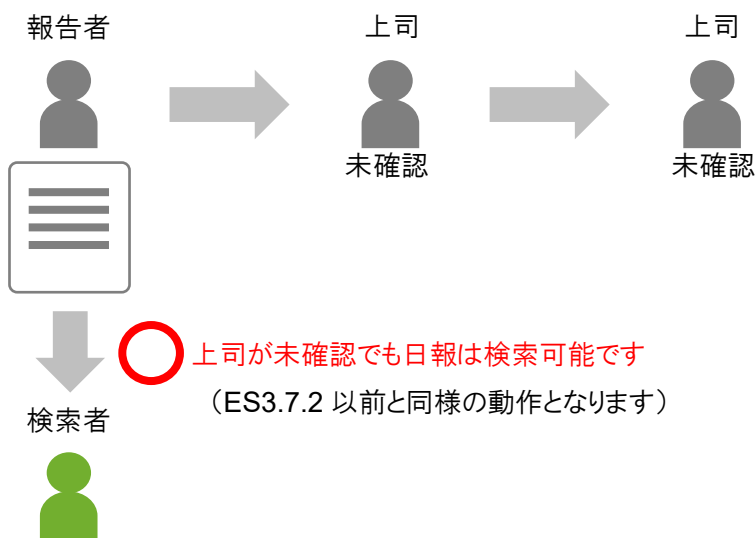
ES3.7.3 からは、日報を入力した後、上司の確認が完了しないと他の方が検索できない仕様が標準となりましたが、以前の動作(上司の確認ができていなくても検索可能)を希望されるお客様に合わせて、動作モードを固定情報機能の「日報閲覧条件区分」にて切り替える事が可能となりました。

切替は即時に有効となります。また既に ES3.7.3 になってから入力された日報は、全てこの設定で即時に切り替わります。また ES3.7.2 以前の日報については上司確認済と同等となっている為、この機能の影響を受けません。

### ■0: 通常検索(ES3.7.3 からの標準動作となります)



■1: 報告ルート未完了でも検索可能



※関連する事項「Eメールによる通知機能」について

ES3.7.2 以前は報告者が日報を作成時点で上司確認状況や閲覧可能タイミングに関わらず E メール通知機能により通知されておりましたが、日報機能の到着タブやダッシュボードの動作と差異(到着タブやダッシュボードに出る前のタイミングでメールされてしまう不具合)があった為、ES3.7.3 からは上記の設定に関わらず、個々の到着タブやダッシュボードに表示されるタイミングと同一となっています。